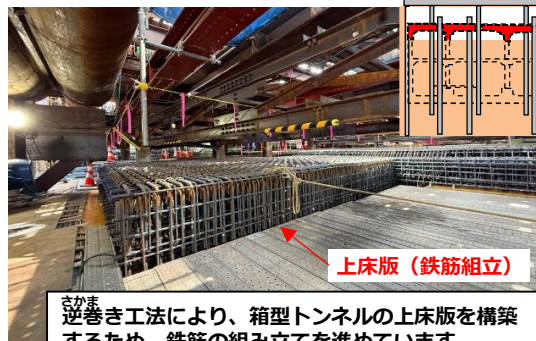


中井駅～野方駅間 連続立体交差事業 工事進捗のお知らせ（令和8年10月時点）

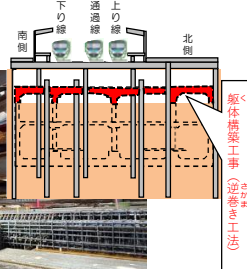
<第3工区（沼袋駅部）>

沼袋駅部 く躯体構築工事（逆巻き工法）



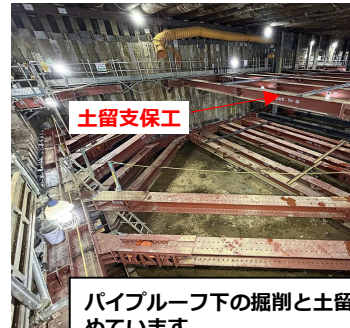
上床版（鉄筋組立）

さかま逆巻き工法により、箱型トンネルの上床版を構築するため、鉄筋の組み立てを進めています。
さかま逆巻き工法とは、掘削した箇所（上部）から順にく躯体を構築していく工法です。



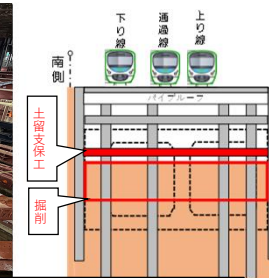
<第2工区（沼袋駅部）>

沼袋駅部 掘削・土留め支保工設置工事



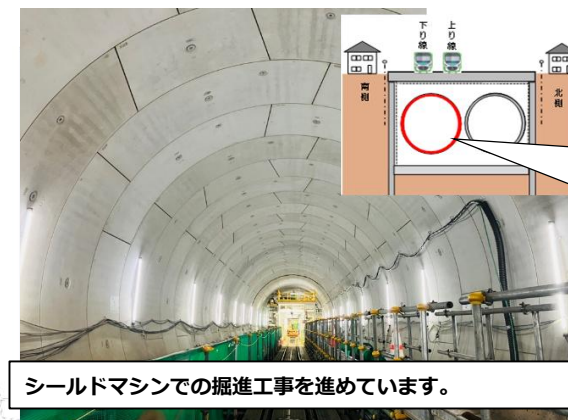
土留支保工

パイプルーフ下の掘削と土留支保工の取り付けを進めています。
パイプルーフとは、地下構造物を構築する際の掘削作業を安全に行うため、鋼管（パイプ）を柱列状に水平に打設し、屋根（ルーフ）を作ること、地上を走行する鉄道の防護を目的とする工法です。

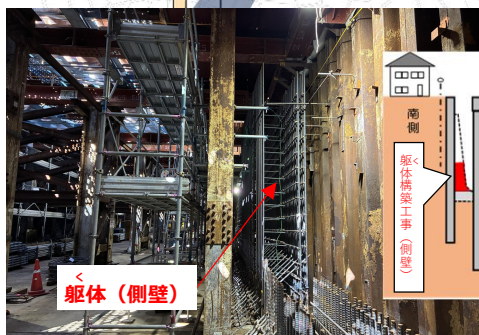
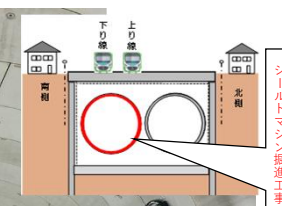


<第5工区（中井駅方面取付部）>

中井駅方面取付部 シールドマシン掘進工事



シールドマシンでの掘進工事を進めています。

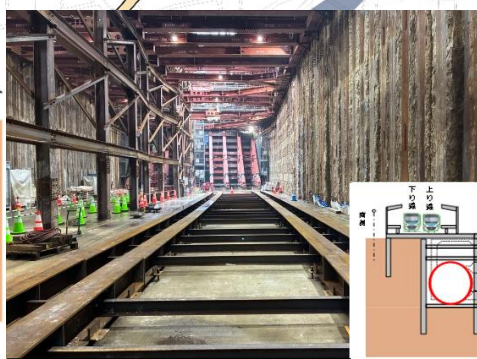


く躯体（側壁）

U型擁壁の側壁の構築を進めています。

<第4工区（野方駅方面取付部）>

野方駅方面取付部 く躯体構築工事（側壁構築）



シールドマシンの到達に備えた準備工事を進めています。

<第5工区（新井薬師前駅部）>

新井薬師前駅部 シールドマシン到達準備工事

中井駅～野方駅間 連続立体交差事業の事業期間を延伸しました

【変更理由】

用地取得が遅れたことや、シールドマシンの掘進計画を見直したことから、本年3月、下記のとおり事業期間を変更（延伸）しました。

【変更内容】

事業完了予定時期：令和8年（2026年）度末
⇒ **令和15年（2033年）度末**
※鉄道の地下化は**令和14年（2032年）度**

早期地下化に向け取り組んでまいりますので 東京都
ご理解とご協力をお願い申し上げます。 西武鉄道株式会社

西武鉄道新宿線（中井駅～野方駅間）連続立体交差事業は、東京都が事業主体となり、道路整備の一環として進めている都市計画事業であり、西武鉄道は、東京都・中野区とともに事業を推進しています。